

現況：平成25年度決算状況

収益については、救命救急センターの移管に伴い、入院収益は、入院延患者数が12,322人増加し、121,313人となったため病床利用率は87.9%で対前年度比2.1ポイント増加した。1日1人当りの診療単価は対前年度比7,540円高くなり78,619円となったことから9,537,486千円で対前年度比1,790,484千円増となった。

外来収益は、外来患者数が対前年度比1,187人増加し、206,677人となり、1日1人当りの診療単価は対前年度比449円低くなり12,904円となったことから2,667,029千円で対前年度比76,842千円減となった。

運営費負担金は、移行前地方債債務償還金に対する繰入335,818千円を含め709,280千円となり、対前年度比59,636千円増となった。

補助金等収益では、対前年度比6,151千円減の208,383千円となった。

また、救命救急センターの移管に伴い、受託による収入は治験研究収入のみの72,444千円となったため、対前年度比1,883,835千円減となった。

次に、費用については、救命救急センターの移管に伴い、医業費用の給与費で医師・看護師の職員の増などにより、対前年度比1,614,398千円増の6,942,812千円を計上した。

経費については対前年度比314,431千円増の2,057,424千円を計上した。

減価償却費は救命救急センターの移管に伴う引継資産により、対前年度比340,118千円増の1,180,636千円を計上した。

受託事業費の中には、救命救急センターの移管に伴い、受託による支出は治験支出のみとなり、また、一般管理費として464,647千円を計上した。

臨時損益の中には、過年度損益修正損100,000千円が含まれている。

その結果、当期純損益では25,892千円の純利益と黒字決算となり、経常損益も133,620千円の利益を計上した。

収支計画

区分	決算額
収益の部	15,057
営業収益	14,748
医業収益	12,437
運営費負担金収益	709
運営費交付金収益	36
補助金等収益	208
物品受贈益収益	9
資産見返運営費負担金戻入	3
資産見返補助金戻入	34
資産見返工事負担金等戻入	5
資産見返寄附金戻入	282
受託収入	72
分担金収入	71
その他営業収益	6
救命負担金収入	876
営業外収益	309
運営費負担金収益	143
寄付金収益	7
その他営業外雑収益	159
臨時利益	0
費用の部	15,031
営業費用	14,250
医業費用	13,729
給与費	6,943
材料費	3,515
経費	2,057
減価償却費	1,181
研究研修費	33
受託事業費	57
一般管理費	464
営業外費用	673
臨時損失	108
純利益	26
総利益	26

資金計画

区分	決算額
資金収入	16,089
業務活動による収入	14,606
診療業務による収入	11,986
運営費負担金による収入	868
救命負担金による収入	1,231
補助金等収入	179
その他の業務活動による収入	342
投資活動による収入	53
その他の投資活動による収入	53
財務活動による収入	794
長期借入による収入	94
その他の財務活動による収入	700
前年度からの繰越金	636
資金支出	15,960
業務活動による支出	13,869
給与費支出	6,885
材料費支出	3,394
救命救急センター事業受託による支出	529
その他の業務活動による支出	3,061
投資活動による支出	460
有形固定資産の取得による支出	413
その他の投資活動による支出	47
財務活動による支出	1,631
長期借入の返済による支出	116
移行前地方債償還債務の償還による支出	1,409
その他の財務活動による支出	106
次年度への繰越金	129